

令和6年8月26日
(独)家畜改良センター
熊本牧場

飼料用イネ現地研修会を開催しました

令和6年8月22日(木)、独立行政法人家畜改良センター熊本牧場(場長:奥地弘明)では、場内に設置した飼料用イネ18品種(比較品種:食用1品種を含む)の展示ほ場において、(一社)日本草地畜産種子協会との共催及び(国研)農研機構九州沖縄農業研究センターの協力により、飼料用イネ現地研修会を開催しました。

本年度は外部講師を3名お招きし、例年実施している現地見学会に加えて、飼料用イネの栽培から給与に関して講演をして頂きました。35°Cを超える猛暑の中での開催となりましたが、地元熊本県をはじめ九州外の県も含め 60名以上の方々にご出席頂き、大変有意義な研修会となりました。今回の研修会が飼料用イネ品種選定の一助となれば幸いです。

研修会開催にあたりまして、ご協力頂きました皆様並びに参加された皆様には改めて御礼申し上げます。

なお、当展示ほ場の設置は収穫期まで続きますので、見学を希望の方は当場種苗課までご連絡ください。



研修会の様子

見学の申し込み先
(独)家畜改良センター熊本牧場
種苗課 野方・森
電話:0968-84-3660
「日本の食卓改良と技術で守ります。」
～小さなタネから大きな牛まで～